

小田原城天守閣耐震改修等に関する基礎調査業務委託

1. 委託業務の名称

小田原城天守閣耐震改修等に関する基礎調査業務

2. 受託業者

株式会社 文化財保存計画協会

3. 業務の目的

昭和 35 年に再建された小田原城天守閣は、築後 51 年を経過している。鉄筋コンクリート造建造物の耐用年数が 50~60 年と考えられていることから、早急の耐震補強が必要とされる。一方、耐震補強を実施した場合においても、20 年程度の耐用年数延長と想定されること、市民からの木造天守閣の建設要望もあることなどから、耐震改修等について総合的な検討を行う必要性を認め、基礎的な調査を行うこととする。

4. 業務場所

小田原市城内地内

5. 業務内容

(1) 天守閣の基礎的な耐震診断

①建物の劣化調査

：亀裂等目視調査

：簡易式コンクリート圧縮強度測定試験調査（シュミットハンマー法）

：コンクリートの中性化測定試験調査（フェノールフタレイン法）

②耐震診断（一次診断法）

(2) 基礎的耐震診断に基づく改修および展示リニューアル計画

①耐震補強計画案の検討

②バリアフリー対応の可否

③耐震補強に伴う内部展示のリニューアル計画

(3) 天守閣再建の可能性の検討

①既往研究資料等を用いた木造天守閣復元に係る資料収集・検討

②鉄筋コンクリート造その他、木造によらない再建の検討

(4) 耐震補強改修と木造天守閣再建の比較検討

①耐震補強改修と木造天守閣再建の各々についての利欠点比較検討

※ 小田原城天守閣が史跡小田原城跡内に位置していることから、文化財的側面も考慮し、調査・検討を行うこと。

6. 委託期間

契約締結の日から平成 24 年 3 月 31 日まで